

万引対策百般 TOKYO立ち余話(7)

わしらのほうであの店の役に立つ 養成講座10年の軌跡



NPO法人 全国万引犯罪防止機構

2020年聖夜、今この時も医療従事者など、コロナの最前線で闘っている同胞(はらから)隣人とそのご家族に感謝に申し上げ、今年最後の余話を綴る。

まずは2020年11月27日(金)JEAS全会に送ったメールの一部を紹介する。

JEAS各位

2011年3月2日(水)に第一回目からスタートした「万引き防止のための責任者養成講座」は、昨日の南大沢署の開催で十年を迎えました。この厳しい環境下にもかかわらず、欠席もなく皆、挨拶訓練や気づき訓練に集中されていまして、

講座の後、別紙マニュアル登壇による小売業の方々の事例発表があり、どの方も養成講座に参加した後、「こんな工夫をして、売上が毎年〇〇伸び、ロスが〇〇%改善された。皆で協力して地域のために頑張ろう」という内容でした。

講座の後、法律関係でご指導いただいている星周一郎学部長、電磁関係でご指導いただいている多氣昌生教授の学び舎である東京都市大学(南大沢)に向かいました。縁(えにし)を大切にしていきたいと思えます。養成講座の立ち上げから現在まで

気づき訓練

ガイドラインのセルフチェック表(当時)

その後、万引き対策で模範になる店舗を認定し、みてはどうかという意見があり、防犯設備委員を中心し、都内の参考店舗を見学するなどを行った上で、ガイドラインにあったセルフチェック表を発展させ、2012年2月27日(月)に「モデル店舗」認定制度の概要と流れ、申請要領等についての発表がなされた。

2012年6月28日(木)に第6回東京万引き防止官民合同会議が開かれ、警視庁副総監や東京都副知事など立ち合いの共同議長警視庁生活安全部長と日本小売業協会会長より4店(コンビニ、大型書店、百貨店、ファッションビル)に対し万引対策「モデル店舗」認定証の授与が行われました。当時の報道では40店舗の申請があり、認定委員が審査した結果、この4店舗が認定されたことある。

2013年1月18日(金)万引き防止対策モデル店舗認定証の交付式が行われ、警視庁副総監や東京都副知事など立ち合いの共同議長警視庁生活安全部長と日本小売業協会会長より4店(コンビニ、大型書店、百貨店、ファッションビル)に対し万引対策「モデル店舗」認定証の授与が行われました。当時の報道では40店舗の申請があり、認定委員が審査した結果、この4店舗が認定されたことある。

(金)万引き防止対策モデル店舗」認定証の交付を受けた店長から手紙をいただいた。その一部を紹介する。

東京万引き防止官民合同会議 御中

1円でも多くの利益を生む難しさを考える中で、過去に数名の万引き犯と接したときに悪質な者の中には、ゲーム感覚が由来で、多額のお金を払えば済むという、あまり罪の意識のない安易な考えでいることが多く、捕まえるより万引きをさせないようにはと考えるようになった。会社としても初めての試みでしたが、正直何を準備していいのかわからず、現状の店舗の状態を私一人で確認して

1回目の審査は不合格になりましたが、そこから「何を改善しないか?」何を改善しなければならぬかが見えてきました。売り手側の商品陳列から死角を作らないうような商品陳列、万引きは犯罪であることを視覚でアピールするPOP等の掲示、お客様への声掛けの徹底・商品のメンテ

その後、モデル店舗を中心し、防犯連絡会が組織され、地域内の店舗の巡回チェックや報告会を開催するようになった。店舗間の垣根を超えて、防犯対策の連携が進んだ。

2019年11月20日(水)にグランドアーク半蔵門で開催された第15回「東京万引き防止官民合同会議」にて、別冊マニュアルに、モデル店舗認定店インタビューが掲載されている。1店舗の万引き対策が地域全体の活動になり、地域全体の活動が1店舗のために(One for all, All for one)という響きなきない信念が書かれていた。

2019年11月20日(水)にグランドアーク半蔵門で開催された第15回「東京万引き防止官民合同会議」にて、別冊マニュアルに、モデル店舗認定店インタビューが掲載されている。1店舗の万引き対策が地域全体の活動になり、地域全体の活動が1店舗のために(One for all, All for one)という響きなきない信念が書かれていた。

2019年11月20日(水)にグランドアーク半蔵門で開催された第15回「東京万引き防止官民合同会議」にて、別冊マニュアルに、モデル店舗認定店インタビューが掲載されている。1店舗の万引き対策が地域全体の活動になり、地域全体の活動が1店舗のために(One for all, All for one)という響きなきない信念が書かれていた。

2019年11月20日(水)にグランドアーク半蔵門で開催された第15回「東京万引き防止官民合同会議」にて、別冊マニュアルに、モデル店舗認定店インタビューが掲載されている。1店舗の万引き対策が地域全体の活動になり、地域全体の活動が1店舗のために(One for all, All for one)という響きなきない信念が書かれていた。

や強盗など防犯への取組、安全の取組は皆で一緒に取り組むことだと思います。1つの店舗だけで行うのではなく、地域全体で一緒に取り組む。そうすることで、悪いことをしようと考えている者をその地域に寄せ付けないようにすることができるとは思っています。私たちが地域では、コンビニの種類、店舗に関係なく、連絡会を定期的に開き、防犯に関する情報を交換しています。また、年に2回、それぞれのお店に防犯意識を持ってもらうため、コンビニ連絡会の役員とともに地域全てのコンビニを巡回し、注意喚起、防犯指導を行っています。こちらも一生懸命やれば、相手もそれに応えてくれます。今後も店舗の垣根を超えて、防犯対策に取組んでいきたいと思えます。

2019年11月20日(水)にグランドアーク半蔵門で開催された第15回「東京万引き防止官民合同会議」にて、別冊マニュアルに、モデル店舗認定店インタビューが掲載されている。1店舗の万引き対策が地域全体の活動になり、地域全体の活動が1店舗のために(One for all, All for one)という響きなきない信念が書かれていた。

2019年11月20日(水)にグランドアーク半蔵門で開催された第15回「東京万引き防止官民合同会議」にて、別冊マニュアルに、モデル店舗認定店インタビューが掲載されている。1店舗の万引き対策が地域全体の活動になり、地域全体の活動が1店舗のために(One for all, All for one)という響きなきない信念が書かれていた。

2019年11月20日(水)にグランドアーク半蔵門で開催された第15回「東京万引き防止官民合同会議」にて、別冊マニュアルに、モデル店舗認定店インタビューが掲載されている。1店舗の万引き対策が地域全体の活動になり、地域全体の活動が1店舗のために(One for all, All for one)という響きなきない信念が書かれていた。

の人々が、赤毛のアンを護ったマッシュウのように「わしらが〇〇のためにできることはないだろうか」という光明を見出しただけならば幸いです。

万引き防止官民合同会議の事務局を担当されてきた歴代の警視庁生活安全総務課の万引き担当係と管理官はずっと裏方であった。2020年聖夜に、「歴代の方々すべて「わしらのほうであの店の役に立つ」という厚き志をお持ちであったことに敬意を表す。

【現在までの実績】
・養成講座の開催回数 39回
・参加人数合計 2987名
・ガイドラインの印刷数 14万4500枚
・モデル店舗の認定数 46件
なお、ガイドラインは作成から10年が経ったため、現在改訂作業が行われている。JEASメンバーがその一翼を担っている。

【各団体の今後の予定】
◆総会防犯士会は2021年3月11日(木)の10時40分〜12時にセキュリティセミナー「新型コロナウイルスと商業施設の防犯対策(仮称)」の中で、養成講座の情報をもとに、防犯設備士、小売業者、警備員、警察官等の諸氏に向けて発信する。

(金)に東京ビッグサイトで開催されるセキュリティショー2021への出展、会場内のセキュリティセミナーでは3月9日の13時〜14時に「小売業のデジタルトランスフォーメーションとロスアリアンションの進化の事例」(仮称)の中で、人的警備員と万引防止システム(顔認証など)の効果的事例を紹介する。

【共に祝う】
2020年12月4日(金)第4回JEAS理事会で、東京万引き防止官民合同会議から、創設10年の功労で感謝賞が贈呈された福井昂理事・顧問を、そして日防設の活動で警察庁長官表彰を受賞された瀬澤外茂委員を皆で祝い、その業績を讃えた。

【共に祝う】
2020年12月4日(金)第4回JEAS理事会で、東京万引き防止官民合同会議から、創設10年の功労で感謝賞が贈呈された福井昂理事・顧問を、そして日防設の活動で警察庁長官表彰を受賞された瀬澤外茂委員を皆で祝い、その業績を讃えた。

【共に祝う】
2020年12月4日(金)第4回JEAS理事会で、東京万引き防止官民合同会議から、創設10年の功労で感謝賞が贈呈された福井昂理事・顧問を、そして日防設の活動で警察庁長官表彰を受賞された瀬澤外茂委員を皆で祝い、その業績を讃えた。

残念などが、また各地で万引きが増加しているため、それを阻止するための使命の一つが、全国で養成講座やモデル店舗が実施できるよう、各地で担当講師や審査員を育成することである。各組織が連携し使命がまっとうできるよう動きかけていきたい。

【共に祝う】
2020年12月4日(金)第4回JEAS理事会で、東京万引き防止官民合同会議から、創設10年の功労で感謝賞が贈呈された福井昂理事・顧問を、そして日防設の活動で警察庁長官表彰を受賞された瀬澤外茂委員を皆で祝い、その業績を讃えた。

【共に祝う】
2020年12月4日(金)第4回JEAS理事会で、東京万引き防止官民合同会議から、創設10年の功労で感謝賞が贈呈された福井昂理事・顧問を、そして日防設の活動で警察庁長官表彰を受賞された瀬澤外茂委員を皆で祝い、その業績を讃えた。

【共に祝う】
2020年12月4日(金)第4回JEAS理事会で、東京万引き防止官民合同会議から、創設10年の功労で感謝賞が贈呈された福井昂理事・顧問を、そして日防設の活動で警察庁長官表彰を受賞された瀬澤外茂委員を皆で祝い、その業績を讃えた。

「わしらのほうであの人の役に立つ」が意味する「他者への愛ある関心」が身近にあるなら、こんな幸せなことはいない。今回の余話では、他人事ではなく、自分事として行動し、しかも、自社のリスク対策という範疇ではなく、地域の絆というなにかもっと広がりをもった温かな精神性を紹介する。

2010年4月末のゴールデンウィーク前にJEAS山崎会長(当時)と福井昂総務委員長(同)から、東京万引き防止官民合同会が万引対策のガイドラインを作成されるので、まずは民間側で素案を作ると事務局の警視庁に提案したい。連休明けにまで作成を頼むと下命があり(苦笑)、原案を考えた。全部は採用にならなかったが、主要なところは全て採用になった。驚いたのは、後半に入っていた挨拶の必要性と訓練方法が巻頭のページになったことだ。それにより実践中心の内容となった。後の話になる



配布資料 (現在) 挨拶訓練 (現在)

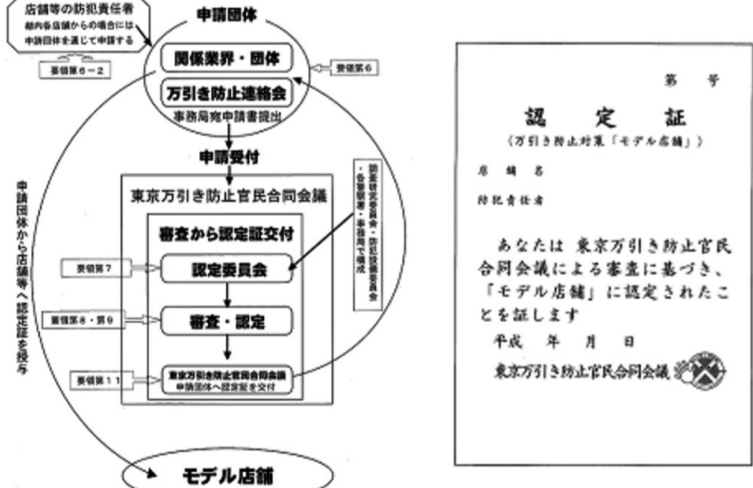


万引防止のロールプレイング例 (現在) 地域全てのコンビニを巡回し、注意喚起、防犯指導を徹底



気づき訓練

【モデル店舗認定の手続き】



JEAS logo and text: 工業会 日本万引防止システム協会. 推奨 顔認証システム. カメラ画像安全利用推進委員会. https://www.jeas.gr.jp



養成講座の開催風景